

令和6年度 第14回 入学式

令和6年4月8日

桜が舞い春の情緒が溢れる4月8日14時より、第14回入学式を行いました。保護者の方々も多数お越しくださり、新入生の新たな門出を見守られました。

ご来賓として、PTA会長様、同窓会長様をはじめ、学校評議員様、市議会議員様、本校歴代校長様、関係小中学校の代表様、その他多数の皆様に参加いただき、PTA会長様には温かいご祝辞をいただきました。

本校PTAからは、立派なお花をいただきました。いつもありがとうございます。

新入生の皆さんには、本校で学業や部活動にしっかりと打ち込み、将来の目標実現に向かって大きく成長していただきたいと思います。



穏やかな良い天気でした



入学生は皆凛々しい態度で臨みました



校歌紹介は生徒が行いました



たくさんの祝電祝詞を頂戴しました

入学式 式辞

春の光がまばゆく、街の至る所で桜が舞う素晴らしい季節です。

ここ数年続いたコロナ禍も落ち着き、希望の光が感じられる今日、保護者の皆様のご臨席をいただき、本日ここに、尼崎市立 尼崎双星高等学校 第14回入学式を挙げていただけますことは、私ども教職員にとって、本当に大きな喜びでございます。皆様に厚く御礼申し上げます。

また、ご多用の中、本校PTA会長様、同窓会長様をはじめ、多くのご来賓にご臨席を賜りました。高いところからではございますが、厚く御礼申し上げます。

さて、先ほど入学を許可した、360名の皆さん、ご入学おめでとうございます。ようこそ尼崎双星高校へ。今日から皆さんは、本校14期生として3年間を過ごします。

皆さんをお迎えするこの尼崎双星高校は、平成23年に、尼崎市立尼崎産業高等学校と尼崎市立尼崎東高等学校の発展的統合により、開校した、古き良き伝統を受け継ぎながらも、新たな歴史を歩み始めた学校です。

尼崎市立高校には共通する目標があります。それは、「自ら考え、行動し、未来を拓く「人」を育てる」ということです。自らの責任で主体的に行動し、幸せな未来、社会を作り出していくことができる人になることが、皆さんの目標であり私たちの願いです。そして、本校の掲げている独自の目標は「社会とつながる専門性を高める学校」です。

「社会とつながる専門性」とは何か。それは、あなた方一人一人が、社会にとって必要な人材となるために、身につけていくべき能力、技能のことです。本校には、それを高めていくための全てが揃っています。普通科、商業学科、ものづくり機械科、電気情報科を併せ持ち、それぞれの夢、志に合わせて、生徒の能力を高く伸ばし、将来は各所で活躍する力を養うことができる、学びのシステム、施設設備、そしてそれを支える教員の努力と熱意がある学校です。

皆さんは少し前まで、高校受験に向けて努力してこられた。しかし、皆さんにとって、本校へ入学することはゴールではありません。皆さんの人生はこれから開かれていきます。

それでは、人生の目的とは何でしょうか。

私は、過去に生きた全ての人々が苦勞して築き上げてきた、この人間の社会を、今よりも少しでも良くしていくために貢献していくことだと思っています。それが、自分を成長させることになり、自分の幸せにも結びつき、次の世代をさらによいものにしていくことにつながるのだと思います。一言で表現するならば、「社会貢献」と「自己実現」です。皆さんには、進んだ先々で、世の中を引っ張っていく人、また、世の中を支える人として、頼られる存在になってほしいと思います。

そのために、皆さんに、この3年間、心にとどめておいてほしい3つのことを話します。

まず、日々きちんと学習にしっかり取り組むことです。これがすべてに基本です。学び考えることによって皆さんは大きく成長していくのです。本校校歌の中に「学びとわざを磨き続けて」という一節があります。皆さんはこれから、しっかりと知識を蓄え、そして知恵や技術へと高めていかなければなりません。近年の社会情勢を見てみると、地震などの自然災害、エネルギー・環境などの諸問題、武力紛争等、知識だけでは答えがみつからない難しい課題が多くあります。これからは、十分な知識・技能に加えて、課題を解決し新たな価値を創造する力が必要です。これが、将来の皆さんの使命だと思います。

第2は、部活動や学校行事、生徒会、委員会活動等に積極的に参加してほしい、ということです。

勉強だけではなく、色々なことに全力で取り組むことで、人間としての総合力が培われていきます。双星高校では、皆さんが挑戦し成長することのできる舞台がたくさんあります。皆さんは、これから努力次第でどのようにでも成長する、可能性の満ちた存在です。その可能性を引き出し大きく伸ばしていきましょう。

そして第3は、これらのことを実現するために、命と健康を大切にしてもらいたいということです。そして、そして、同じようにご家族や友人など周りの人を思いやり大切にしてほしいと思います。日々笑顔で元気に過ごすということは、これからの学校生活の土台となるものです。どうか、これから長く続く人生の礎でもある命、健康を、自分を大事に、そして周りの人とも互いに大事にしあってもらいたいと思います。

さて、保護者の皆様。本日は誠にありがとうございます。皆様の大切なお子様を本校の生徒として、本日からお預かりいたします。私ども教職員一同、全力をあげて、お子様の育成に取り組む所存でございます。多感な時期であり、様々な課題や困難に向かい合い、それを乗り越えることで成長していく重要な時期です。ご家庭と連携しながら支援して参りたいと思います。どうか本校の教育にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さあ、限りない可能性を持った皆さん、社会へと羽ばたくその日のために、志を持って、この尼崎双星高校で成長していきましょう。皆さんが、これから本校で充実した3年間を過ごし、日本へ、世界へ羽ばたいていかれることを祈念して、式辞といたします

令和6年4月8日

尼崎市立尼崎双星高等学校
校長 長澤 広昭